

わだち

LOGISTEED
Public Relations Magazine
January 2025 vol.460

2025 冬 号

特集

福井 日本を富ませた
海運「北前船」を知る旅

達人ノ音歌舞伎俳優

尾上 右近





世界の三大奇勝、国の名勝・天然記念物にも指定されている東尋坊。福井を代表する観光名所である。

かつて北前船など、国内貨物を運ぶ内航船の和船を「弁財船（弁才船）」とも呼んだそうです。

この呼称について、昔の役職である「弁済使」や、安定性が良いことを意味する「平在」に由来するなど諸説ありますが、そのひとつ七福神の一柱である、富をもたらす弁財（才）天にあやかったという説も有力です。

七柱の神々が宝船に乗ってきて、福徳をもたらしてくれ、という七福神信仰は、令和の現代でも色濃く残っており、正月には七福神めぐりに出掛けたり、七福神が乗った宝船の絵を枕の下に置いて眠ると良い初夢が見られるという風習は、今も脈々と受け継がれています。

その七福神のうち唯一の女性神である弁財天は、音楽や芸能、知恵、財運、美人祈願などのご利益があるとされ「弁天さん」と多くの人々に親しまれ、なじみの深い神様です。

楽器の琵琶を手にし、包み込むような優しい姿で表現される弁財天のルーツは、古代

新年の願いを 弁財天に

インド、ヒンドゥー教の河の女神サラスヴァティーだと言われています。水に関わる河の神様と言うところから、江の島や琵琶湖の竹生島、上野の「不忍池辯天堂」など水辺に祀られていることが多いのも納得です。そういえばお金を水で洗う「銭洗い弁天」も水に関わりが深いですね。

その弁財天の使者や化身は蛇だとされています。頭上に蛇を載せたり、身体を蛇で表現した弁財天像も少なくありません。崇徳天皇の夢のお告げにより造立されたとされる六波羅弁財天を祀る、京都の「六波羅蜜寺」では、巳の日を弁財天の縁日とし、この日にお参りをすると、神の使いの巳（へび）が願いを聞き、弁財天に伝えてくれるのだとか。そのため「巳の日」は財運や金運に恵まれる吉日とされているそうです。

弁財天と縁の深い巳年に、音楽や芸能、学問、財運、さらに美人祈願まで人生のストーリーが好日となるよう弁財天に願う、新たな年の始まりです。



JR福井駅西口広場には「恐竜王国 ふくい」の名にふさわしく数々の恐竜の像が置かれている。

Contents

特集

04

福井
日本を富ませた海運
「北前船」を
知る旅

達人ノ音

11

歌舞伎俳優
尾上 右近

SDGsエコレシビ

14

いちご大福と
フレンチトースト風

16

Topics

19

編集後記

※今号は、ロジスティード陸上部選手たちのONとOFFのコーナーは休載します。

表紙

北前船「八幡丸」モニュメントと日本海（福井県南越前町）

お問い合わせや感想はこちらまで

わだち編集事務局:wadachi@logisteed.com

*「わだち」の無断転載はご遠慮ください。

*本誌内においては会社名の敬称を略しておりますので何卒ご了承ください。

ロジスティード広報誌

わだち 2025冬号

2025年1月1日発行

編集発行人 金田 陽子

発行所 ロジスティード 株式会社

〒104-8350 東京都中央区京橋2-9-2

Tel.03-6263-2803

印刷所 株式会社 日立ドキュメントソリューションズ



福井 日本を富ませた 海運「北前船」を知る旅

江戸時代、国内の物流を担い、経済を発展させたのは海運だった。
たとえば蝦夷地（現在の北海道）で大漁となったニシンが大坂（現在の大阪）に運ばれ、
畑の肥料となつて綿花栽培、木綿生産を発展させたのも海運があつてこそだった。
日本海を廻る船は「北前船」と呼ばれ、
蝦夷地と大坂の1往復で約1億円の利益を上げることもあった。
福井県の大船主の一人、右近 権左衛門の屋敷跡を訪ね、
北前船の歴史を探ってみた。



福井県南条郡南越前町河野にある「北前船主の館 右近家」。右近家の代々当主が暮らした家で、北前船に関するさまざまな資料が展示されている（開館時間9:00～16:00、毎週水曜及び12月29日～1月3日は休館。要観覧料）。

もなったこの時代、弁才船は大き
に活躍した。
幕府は人口増に対応するために
も東北地方の天領（直轄地）で穫
れる年貢米を江戸まで確実に速く
運ぶ方法を探していた。そこでそ
の解決を命じられたのが材木商で
あり土木家の河村瑞賢^{ずいけん}だった。
瑞賢は1671年、現在の宮城
県にある阿武隈川河口の荒浜を出
て太平洋を南下し、銚子、房総半
島の小湊、伊豆半島の下田を経由
して江戸へ至る「東廻り航路」を
整備し、船で米を運ぶルートをつ
くり上げた。ただ、このルートの
難点は太平洋の黒潮の流れに逆ら
う航路になることだった。
そこでその翌年には山形県の最
上川河口にある酒田を出港し、日
本海を通過して下関まで進み、そ
から瀬戸内海を通過して大坂に至る
「西廻り航路」を整備した。大坂か
ら江戸までは「南海路」があった。
この日本海を通る西廻り航路と、
もともと近江商人が整備していた
蝦夷地（現在の北海道）から福井
県の敦賀までを結ぶ航路が合わさ
り、蝦夷地から大坂まで、さまざ
まな特産物を運ぶルートが出来上
がっていった。
そして、この航路を使って物を
運ぶ船が後に「北前船」と呼ばれ
るようになった。北前には「北廻

トラック輸送も鉄道もない江戸
時代、物流の要となり、国内の経
済を発展させたのは海運だった。
川や運河を使った水運も活用され
たが、陸路で荷物を運ぶ場合は人
足を雇うか、馬に背負わせるくら
いしか方法がなかった。
たとえば陸路での輸送で見ると、
主要な街道の宿場には問屋場^{とやば}があ
り、幕府や参勤交代の大名らの荷
物や書状を次の宿場へ輸送手配す
る業務を行っていたが、馬に背負
わせるのは40貫（約150キロ）、
人足の場合は5貫（約20キロ。実
際は10貫程度は運んだという記録
も）までという決まりがあったそ
うだ。1俵約60キロの米俵で換算
すると、馬は2俵半しか背負えな
いことになる。

一方、江戸時代に登場し、「千石
船^{せんごくぶね}」と呼ばれることもあった帆船
の「弁才船^{べんさいせん}」だと、文字どおり1
000石（1石は約150キロ、
1000石は約150トン）の荷
物を一度に運べた。米俵だと約2
500俵となる。実際には300
0～4000俵積載できる弁才船
もあった。

日本海を使った 一大航路の始まり

幕府による平和な治世が続き、
江戸のまちの人口が100万人に



「北前船主の館 右近家」の屋敷内の展示スペース。手前は右近家が所有していた「八幡丸」の模型。後ろの天井にあるのは船幟。西廻り航路で海運をしていた船が総称して「北前船」と呼ばれたが、船そのものは「弁才船」と呼ばれるタイプのものだ。乗組員は15～16人。船頭（船長）のほか、航海長や事務長、若衆（若手の船乗り）、炊事役らが乗り込んだ。

運賃で稼ぐ「運賃積み」から 船主が商いをする「買積み」へ

り」がなまったという説や、日本海を「北前の海」と呼んだという説などがある。この北前船が日本の物流を支える主役となり、隆盛を極めたのは江戸時代中頃から明治30（1897）年頃までだ。

**1航海で
6000万～1億円の利益に**

「北前船は3月末に大坂を出航し、瀬戸内、下関を通って、日本海に

出て蝦夷地へ向かいます。沿岸の湊に立ち寄りながら蝦夷地に向かい、5月の終わりから6月頃に蝦夷地に着いたようです。そして、また大坂へ向かい11月には戻ってきます。この1航海で利益は1000両ほどあったようです。今の価値で言うとうと6000万～1億円です」

教えてくれたのは「河野北前船主通り案内の会」の会長 千馬 仁視

さんだ。福井県南越前町の河野地区河野浦にはかつて日本海の5大船主の一人に数えられた右近家の屋敷があり、現在はその屋敷が「北前船主の館 右近家」として一般公開されている。千馬さんはこの右近家や河野地区のガイド役を務めている。

1航海で6000万～1億円。「それは人件費など経費を除いた、純然たる儲けだったそうですよ」

比べてトータルで倍以上の時間がかかったようだ。

その後、北前船で大きな商売をするようになったのは9代目の右近 権左衛門だ。江戸時代後期の1816年生まれで、若い頃から船に乗り、全国各地の情報を仕入れ、20代の頃には船頭となって経験を積んでいった。9代目となった後、幕末には11艘の北前船を所有し、1万2000両もの利益を得ていたという。

ただ、その莫大な利益は地域に還元もしていた。「その一つが春日野新道の整備です。府中から河野浦までを結ぶ利便性の高い道を、同じ河野浦の有力船主であった中村家などと出資して新しく開削しました。この道は現在の国道8号の一部になっています」。他にも地域の学校の建設や神社の改築など

の際は多額の寄付を行っていたという。

その後、10代目の右近 権左衛門の時代に明治に入り、北前船も大きく変容していくことになった。船は西洋型の帆船、そして蒸気船へと変容した。また、電信など情報近代化によって、商品価格の地域差が少なくなり、以前ほどの利益がなくなった。

10代目は蒸気船の導入を進め、それは運賃積みでの事業となった。また帆船から蒸気船になったことで船の積載量も桁違いに多くなり、海難事故が起きた場合の補償額も大きいものとなった。近代化のためには保険会社が必要になり、北陸地方の有力北前船主とともに日本海上保険株式会社（現在の損害保険ジャパン（株）の前身の一つ）の設立に尽力した。



右近家の西洋館2階のベランダから見る河野浦。



河野北前船主通り案内の会 会長

千馬 仁視さん

右近家で案内をしてくれた千馬さん。「北前船の乗組員も輩出していた河野浦には読み書き、そろばんなど、商いや基礎が学べるよう、寺子屋が3カ所ありました」とも教えてくれた。



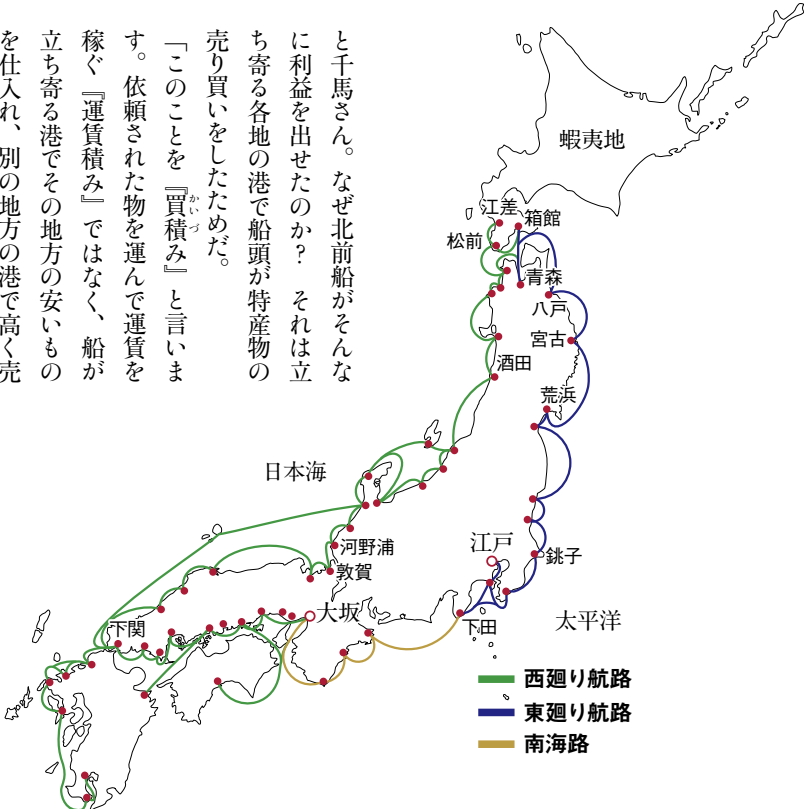
上／10代目の会社が所有していた蒸気船「立石丸」の模型。1922(大正11)年の完成で、この時は「運賃積み」での事業になっていた。
右／右近家は10代目以降、日本海上保険株式会社の設立や経営にも携わり、発展に尽力した。左側に肖像写真でパネル展示されているのは、その歴代の右近家当主たちだ。



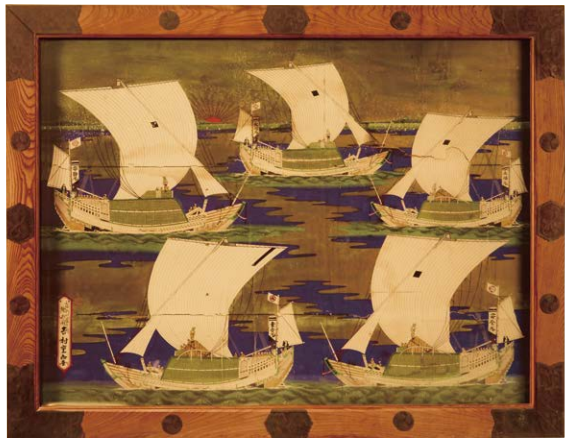
「蝦夷地から大坂へ向かう荷物を『上り荷』と言いますが、メ粕のほか、昆布などの海産物が多かったようです。反対に蝦夷地へ向かう荷物を『下り荷』といい、米、塩のほか、砂糖や木綿、煙草、お茶などが積まれました」と千馬さんは言う。

莫大な利益と地域への還元

右近家はもともと、江戸時代前期の1680年、河野浦にある金相寺の次男であった初代右近 権左衛門が船1艘や土地などを与えられて分家し、荷物を運ぶ荷所船



上／無事の航海終了を報告するため神社に奉納された船絵馬。下／2024年4月から一般公開が始まった「国重要文化財 中村家住宅」の1階。中村家所蔵の北前船「安全丸」の模型も展示されている。



上／右近家の敷地内高台に建てられた西洋館の内部。鉄筋コンクリート2階建てで、1階にはイングルヌックと呼ばれる暖炉を備えたホールと寝室、厨房、浴室などがあり、2階は4畳の前室を持った10畳の和室がある。下／右近家の近くにある「国重要文化財 中村家住宅」の1階。

乗組員は同郷の者たちで

「北前船主の館 右近家」へ行くと、往時の北前船の模型や実際に船尾に掲げた船幟^{フナタマ}、神社に奉納した「船絵馬」など数々の資料品が展示されている。

右近家が所有していた「八幡丸」は長さ約40メートル、幅約10メートル、貨物を載せられる場所の深さが約6メートルあったそうで、その20分の1の模型船もある。「北前船の乗組員は15〜16人で、河野浦の同郷の者同士が乗組員になっていました。航海には信頼関係が必要だったためです。みんな、住まいは河野浦にあり、3月中旬頃になると船が停泊している大坂まで陸路で向かったそうです」と

千馬さん。

また、右近家の敷地内の高台には1935（昭和10）年に建てられた西洋館があり、こちらも見学可能だ。「西洋館は右近家の別荘として昭和8年から2年かけて建てられました。建築に携わったのは地元の人ばかりで延べ1万人です。その時代、恐慌の余波で河野浦でも不景気となっていました。西洋館を建てたのは11代目ですが、地域の人の雇用をつくるための建設でもあったようで、当時は『お助け普請』とも言われたそうです」さらに右近家から徒歩数分の場所には同じく北前船主として隆盛を誇った中村家の屋敷があり、2024年4月から一般公開が始まった。

北前船を生んだ 福井の楽しみ方

敦賀まで開通した 新幹線で福井へ

北陸新幹線が東京から敦賀まで開通し、東京駅から直通の新幹線で福井駅に行けるようになった。福井駅から「北前船主の館 右近家」までは車で1時間弱。ほかにも福井駅を起点に考えれば、坐禅の修行で知られる永平寺や、戦国時代の大名であった朝倉氏の城下町遺跡「一乗谷朝倉氏遺跡」も1日で

観光できる。

また、敦賀から南西に向かえば若狭地域になり、そこは古墳時代から約1500年、「御食国」として都の食を担ってきた場所だ。京都まで鯖を始めとする海産物などを運んだ「鯖街道」が今に残っている。

北前船の時代に思いを馳せながら福井をまわってみると、日本の物流の発展の歴史が見えてくる。

福井県南越前町河野地区の河野浦の海岸。この海岸のすぐ側に「北前船主の館 右近家」がある。北前船の日本海5大船主の一つに数えられた右近家だが、所有していた大型船はこの湊にあったわけではなく、大坂や敦賀に係留していた。

参考資料:「北前船、されど北前船」(著:北国 諒星 北海道出版企画センター刊)・「北前船主の館 右近家(総合案内)」(福井県河野村刊)・「旅からわかる江戸時代3 特産物はどう運んだ?船と物の旅」(著:深光 富士男 河出書房新社刊)・「ふくトリップ ふくい日本遺産を巡る旅」(福井県交流文化部文化・スポーツ局文化課刊)



外から見た「北前船主の館 右近家」。左奥にあるのが本宅と内蔵、右上の高台にあるのが西洋館。手前の左右に並んで建つのは外蔵で、潮風から本宅を守るために外側に建てられた。

ロジスティード中部株式会社 北信営業部 石川営業所 福井係 設立から14年間、無事故を続ける営業所

ロジスティード中部(株) 北信営業部の石川営業所 福井係は、福井市と坂井市にまたがる近畿・中部エリア最大級の工業団地「テクノポート福井」の中にあり、産業用电線・ケーブルを製造する会社の工場附置の事業所として機能している。

係長の後藤 義幸さんは「我々が請け負うのは、携帯電話回線用のケーブルの原料となる銅ロールの荷受けと、完成したケーブルの出荷手配です。配送先は北海道から沖縄まで全国です」と話す。

現在は5G回線用のケーブルの出荷を扱っ

ているが、「また近い将来、より高速な回線へと規格が変わると言われていますので、その時に新しい出荷が始まるのが楽しみです」と続けて話してくれた。

福井係は設立から14年、無事故を継続中だ。従業員一同、安全で丁寧な作業を日々続けている。

DATA

住所 福井県福井市白方町テクノポート3-1-3

電話 0776-85-1270

従業員数 5名



福井係の従業員のみなさん。中央が係長の後藤 義幸さん。「福井はやっぱりお米がおいしいですよ」と教えてくれた。

第7回
「わだち」は漢字で書くと「和達」とあてています
この「達」にちなんだ各分野の達人を紹介していきます

3歳の時から 始まった 「歌舞伎」への 挑戦。

歌舞伎俳優
尾上右近さん

芝居、踊り、音楽という3つの要素で人々を楽しませることを追求し、総合芸術として磨き上げられてきた歌舞伎。その歌舞伎に3歳の時に魅せられ、自ら俳優になるべく、研鑽を積み重ねてきたのが尾上右近さんだ。今では「歌舞伎界のプリンス」と呼ばれるほど人気を博し、歌舞伎のほかにも映画や舞台など多方面で活躍している。右近さんがどのように歌舞伎と出会い、歌舞伎と向き合ってきたのか、話を聞いてみた。

一乗谷朝倉氏遺跡

戦国時代の大名である朝倉氏が5代103年間にわたって治めた城下町跡。織田 信長軍の焼き討ちに遭い、その後約450年間埋もれていたが、発掘により当時の町並み跡がほぼ完全な姿で出現した。出土した建物礎石や堀の石垣などを利用し、当時の武家屋敷、町家、商家などを再現した「復原町並」も見所の一つ。国の特別史跡・特別名勝・重要文化財に指定されている。

④ 福井県福井市城戸ノ内町



福井駅

化石が発掘され「恐竜王国」でもある福井。福井駅前では恐竜ロボットがお出迎え！

④ 福井県福井市中央1-3214



越前ガニ、
ボルガライス、
越前おろしそば、
ソースカツ丼…
ご当地グルメも
絶品揃い！



東尋坊

日本海の荒波が打ち寄せる海岸に、約1キロという世界有数の規模で柱状節理（ちゅうじょうせつり）の断崖が連なる人気スポット。柱状節理とは溶岩やマグマが冷えて固まる時にできる柱状の割れ目のことで、東尋坊の柱状節理は約1300万年前に噴き出した溶岩が元になっている。国の名勝・天然記念物に指定。平泉寺（現在の平泉寺白山神社）の僧侶・東尋坊がこの地の崖から突き落とされたことが地名の由来になっている。

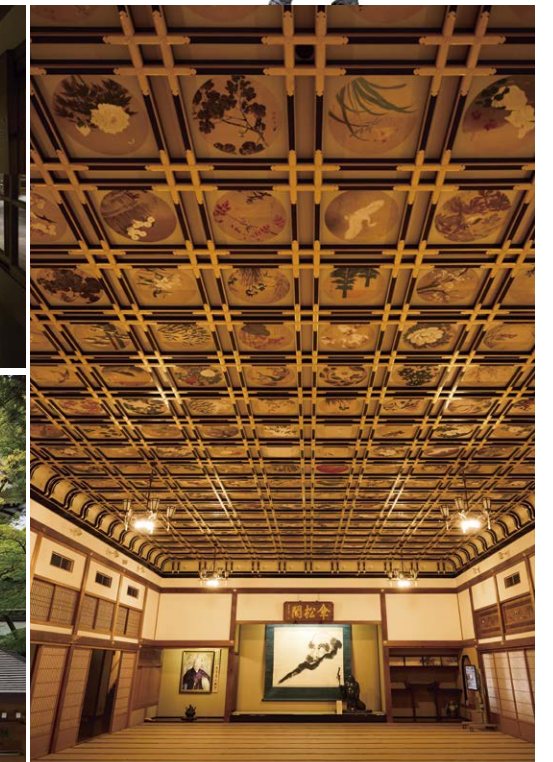
④ 福井県坂井市三国町安島（東尋坊）



曹洞宗大本山 永平寺

寛元2(1244)年、道元禅師によって開かれた坐禅修行の道場。深山幽谷の地に大小70余りの建物が並ぶ。その中でも「七堂伽藍」（しちどうがらん）と呼ばれる7つのお堂は、修行の上で特に重要な建物とされ、現在も全国から集まった修行僧が厳しい修行に励んでいる。参拝者は回廊でつながった七堂伽藍などを見て回りながら、その様子を窺い知ることができる。

④ 福井県吉田郡永平寺町志比5-15



傘松閣。1994年に改築された156畳敷きの「絵天井の間」



3歳の時に見た、曾祖父の「鏡獅子」に衝撃

歌舞伎だけでなく、映画や舞台など多方面に活躍の場を広げる尾上 右近さん。歌舞伎俳優をめざしたきっかけは3歳の時、祖母の家で曾祖父である「六代目尾上 菊五郎」が踊る「春興鏡獅子」の短編ドキュメンタリー映画を見たことだった。「祖母の家で『ひいおじいさんの映像があるけど見る?』と聞かれ『見る』と答えたんです」と右近さんは振り返る。

その映像は、3歳の右近さんにとって驚きの連続だった。「『ひいおじいさんが出る』と聞いて見始めたら、最初に出てきたのは女性。女方として（曾祖父が）出てきたわけですが、それがまずわからない。聞けば、歌舞伎では女性の役も男が演じるんだと教えてくれました」

さらに驚きは続く。「場面は変わって、獅子が出てくるわけです。『これは誰?』と聞くと、これもひいおじいさんだと。歌舞伎はこうやって俳優がいろいろな役を演じるんだと教わり、自分もいつか鏡獅子をやってみたいと思ったのです。（曾祖父が演じる）女方のわからかてふくよかな独特の表現、そしてそれとは打って変わった獅子

自主公演「研の會」をプロデュース

転機は23歳の時に主宰した自主公演「研の會」だ。20代の若いうちに「鏡獅子」を演じてみたいという思いで、自らがプロデュースし、公演を行うものだった。

の激しい動き。そこにある芯の強さを感じて、生命の光を浴びたような感覚になったんです」

歌舞伎俳優をめざし 稽古の日々

歌舞伎俳優になるためにはまず踊りからと、日本舞踊を習い始めた。また一方で、右近さんの父親は三味線を伴奏に物語を節で語る浄瑠璃の一つ「清元」の宗家七代目清元延寿太夫であるため、「音楽の勉強もしなさい」と言われ、唄の稽古にも通った。

歌舞伎の初舞台は7歳の時。「周りの大人は、歌舞伎好きの子どものために思い出づくりの舞台に立たせてくれたのかもしれない。ただ、僕にとってはそれがプロとしての始まりでした。『良かった』と言ってもえれば、また次の舞台に呼んでもらえると、子どもながらに毎回「レッシャー」を感じながら役に取り組みました」

右近さんの家は「清元」。ただ、「歌舞伎俳優になりたい」と言っても、当たり前のように呼んでもらえる環境ではなかったためだ。



2022年5月、歌舞伎座公演で尾上 右近さんが演じた『弁天娘女男白浪』弁天小僧菊之助。「歌舞伎の世界に入り込むほど、新しい魅力を発見します」と右近さんは語る。



東京都中央区銀座4丁目にある歌舞伎座。明治22(1889)年11月に開業、戦禍などを挟み、これまで3度にわたる大きな改築を経てきた。

「『春興鏡獅子』は大作です。その主演ですから、公演で呼んでもらうのを待っていても役は来ません。そこで自分で主宰する公演でやってみようと考えたのです。鏡獅子は40代、50代でもできますが、若いうちにまず自分の体の中に鏡獅子を入れておかなければ、という思いでした」

公演は盛況のうちに終わり、鏡獅子を演じた右近さんも「俺はこれだけできるんだ!」と、誇示したような気持ちになったという。

ただ、思い返せば「自分が感じたほどの威力はなく、実際、その公演を成功させたからと言って、周りの状況が大きく変わるということはありませんでした」と話す。その後「研の會」はコロナ禍の休止を挟んだが、毎年開催している。2024年8月〜9月に行った公演で第8回を数え、この時は東京での公演に加えて、初めて大阪公演を行った。

「研の會は、10回は続けよう」と決めて始めました。4〜5回くらいまではがむしゃらにやっていたんですが、回を重ねるごとに仲間の存在の大切さ、公演を支えてくださる周りの方々に感謝する気持ちが強くなってきました」

第8回まで終えた今、「感謝の気持ちはもちろんですが、それに加え、共演者に対する『配慮』の気持ちも芽生えてきました。研の會の舞台でいろいろな経験をしてもらいたいという思いです」と右近さんは続ける。

「たとえば第8回では『連獅子』を上演し僕が親獅子、11歳の尾上 眞秀君が仔獅子を演じました。見せ場は2人で息を合わせた豪快な毛振りですが、客席との爆発するような一体感を眞秀君に味わってもらいたいと、千種染でわざと毛振りの回数を増やしました。客席のみなさんもうつもとは違う盛り上げ方に反応してくださり、パーンと客席が湧き上がる瞬間を眞秀

君にも感じてもらえたと思います」

帰る場所は「歌舞伎」

この「研の會」の公演を重ねていく中、歌舞伎で大きな役を務めるようになり、映画やミュージカルへの出演、1年のうち360回は食べるというカラー好きをきっかけにテレビのバラエティ番組に呼ばれるようになっていった。

また、2018年には七代目清元栄寿太夫を襲名し、歌舞伎と清元の「二刀流」として、唯一無二の活動をする。

「映画や舞台など、いろいろなところに呼んでいただいたりして、経験を積ませていただいています。ただ、僕が帰る場所はやはり『歌舞伎』です。僕は歌舞伎のことを『人間力のミュージアム』だと言っているのですが、歌舞伎には人間の力を感じさせてくれる魅力があるんです。また、歌舞伎の良さや魅力に気付いても、一つを咀嚼するのに10年はかかります。飽きることはないですよ」

これからも歌舞伎で得られる感動を一人でも多くの人に伝えるべく、右近さんは研鑽を積んでいく覚悟だ。

*2012年生まれ。2023年から初代尾上 眞秀を名乗り、歌舞伎俳優として舞台などで活躍。母は俳優の寺島 しのぶさん、祖父は七代目尾上 菊五郎さん。

おのえ うこん●1992年生まれ。清元宗家 七代目清元 延寿太夫の次男。曾祖父は六代目尾上 菊五郎、母方の祖父は俳優の鶴田 浩二。7歳の時に本名の岡村 研佑の名で歌舞伎座「舞鶴雪花」の松虫で初舞台。12歳で新橋演舞場「人情噺文七元結」の長兵衛娘お久役ほかで二代目尾上 右近を襲名。2018年、七代目清元 栄寿太夫を襲名。2015年からは自主公演「研の會」を主宰。また、歌舞伎以外にもミュージカルや舞台、映画、バラエティ番組など多方面で活躍し、映画「燃えよ剣」で第45回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。著書に「尾上右近アーティスト対談集 右近 vs 8人」(PARCO出版)、「尾上右近 華麗(カレー)なる花道」(主婦の友社)がある。2025年初春は1月2日〜26日、歌舞伎座公演の松竹創業百三十周年「壽 初春大歌舞伎」に出演。

ロジスティード(株)は歌舞伎座のオフィシャルパートナーです

作り方 (フレンチトースト風)

※今回はフレンチトースト風に見せるために卵焼き器を使用した。丸いフライパンでホットケーキ風、あるいはオムレツ風にしてもOK。



餅を6~8切れくらいに切り分け、水にくぐらせてから耐熱ボウルに入れて電子レンジ(600W)で3分加熱し、牛乳を加えてダマを潰すようによく混ぜ合わせたら砂糖を加えてよく混ぜ、さらに卵を加えてよく混ぜる。



卵焼き器にバターを入れて熱し、バターが溶けたら①を流し込む。



全体が同じ厚さになるようにならす。



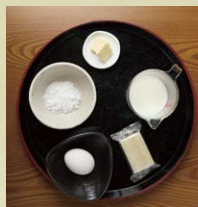
アルミホイルをかぶせ、弱火で5分ほど焼く。



端を少しめくって焼き色がついていたら半分に折りたたむ。



上から軽く押さえたら器に盛り付け、好みで粉糖を振ったりジャムや生クリーム、メープルシロップを添える。



材料 (1人分)

- 餅1個
- 牛乳50cc
- 砂糖大さじ1
- 卵1個
- バター10g



ハムチーズサンドにする場合



砂糖を加えず同様に作り、⑤で折りたたむ前にハムとチーズをのせ焼き色がついたら半分に折りたたむ

作り方 (いちご大福)

①耐熱ボウルにAを入れ、電子レンジ(600W)で3分加熱して餅をやわらかくする。②①をレンジから取り出し、ダマが残っていればスプーンやすりこぎなどで潰しながらよく混ぜる。③バットにラップに広げ、片栗粉を振り、②のをせて4等分する。④別のラップを手広げ、4等分したうちの一つのをせて軽く丸めたら、真ん中をくぼませて餡を詰める。⑤ラップでぴっちり包むように丸めて閉じ目を下にしてバットに戻し、上部にハサミで切れ目を入れていちごをのせる。



材料 (いちご大福4個分)

- A [切り餅3個(6~8切れくらいに切り分ける)、水60ml、砂糖15g]
●餡(160gを目安に好みで増減)
※こし餡、つぶ餡は好みで
●いちご4個 ●片栗粉 大さじ2

ロジスティードグループ保養所
サン・アンド・サン荘 伊豆高原
料理人が教える

SDGs
エコレシピ

vol. 7

お正月スペシャル

今回の余りもの食材は…

お餅

お正月明けの余りもの食材の代表格、お餅。形状を生かしたままではアレンジのバリエーションが少ないのですが、水や牛乳を加えて溶かしてドロツとした液状にすることで、大福やフレンチトースト風など「えっ、これお餅で作ったの?」と誰もが驚くおやつにアレンジできますよ。

いちご大福とフレンチトースト風

お

正月が明けると持て余してしまうお餅。お雑煮や焼き餅ではなく、少し目先を変え、揚げ餅にして納豆と大根おろしをのせ、蕎麦つゆをかけたたり、棒状に切ってコチュジャンと砂糖で甘辛く煮て韓国のトッポギ風にしたりのすのもお勧めです。

しかしながら、「そもそもお餅に飽きた」という人のために、今回はデザートとして楽しめるいちご大福とフレンチトースト風のアレンジを紹介しましょう。

お餅は電子レンジで温めればトロツとやわらかくなります。加熱時間はワット数やお餅の水分量によって変わるので、3分前後を目安に様子を見ながら調整してください。また、溶けきらずにつぶつぶが残っ

ていたら、スプーンやすりこぎなどで潰しながらよく混ぜましょう。電子レンジを使わず、鍋に水や牛乳を沸かしてお餅を入れ、煮ながら溶かすこともできます。

大福は生地が手につかないよう表面に片栗粉をまぶします。ラップを使って丸めればそこそこ形が整いますが、ぼこぼこしているのも手作りならではの可愛嬌。お餅は砂糖が入ると固くなりにくいので、半日~1日はおいしく食べられます。

フレンチトースト風は、見た目はもちろん、食べてもお餅感があまり感じられないサブライズメニューです。甘いものが苦手な方は、砂糖を加えず、ハムとチーズを挟んでハムチーズサンドにするのがお勧めです。

SSCV®-Safetyが国交省の過労運転防止に資する機器に認定

ロジスティード(株)の、テクノロジーで“事故ゼロ”をめざす安全運行管理ソリューション「SSCV®-Safety」が、国土交通省 事故防止対策支援推進事業における「令和6年度過労運転防止に資する機器」として認定され、「SSCV®-Safety」は、国土交通省による導入時の補助金制度対象機器となりました。IT点呼機能を実装し運行管理者の負担を軽減します。



自社開発の自律移動型協働ロボット「AutonMate」導入

ロジスティードソリューションズ(株)が開発した、物流現場に最適な自律移動型協働ロボット「AutonMate(オートンメート)」をロジスティード東日本(株)柏の葉営業所に16台導入しました。作業動線の最適化による省人化の取り組みを進めています。



「EcoLogiPortal®」が「ASUENE」と連携

ロジスティード(株)の提供するサプライチェーン最適化サービスSCDOS(Supply Chain Design & Optimization Services)のCO₂排出量可視化ソリューション「EcoLogiPortal®(エコロジポータル)」が、アスエネ(株)が提供するCO₂削減ソリューションのマーケットプレイス「アスエネストア」のラインナップに追加されました。物流におけるCO₂排出量のデータを一元管理し、削減のための最適な方法を検討することが可能になります。



スペインに物流センター開設

LOGISTEED Europe B.V.(オランダ)は、10月7日、スペインのカタルーニャ州バルセロナ近郊に物流センターを新たに開設しました。エル プラット空港から30分、バルセロナ港から40分のアクセス良好な場所にあり、欧州域内の物流ネットワークの要所として貨物の保管から各国のローカル物流拠点や個別納品先への配送を効率化します。また、41,000パレットを収容するパレットラックの導入で保管効率を上げるほか、LED照明や太陽光発電、天窓の活用で照明に関わる電力使用を低減する環境配慮型物流センターです。



中国・上海浦東国際空港にて「CEIV Pharma」認証取得

LOGISTEED China, Ltd.(中国)が、10月2日付で上海浦東国際空港においてIATA(International Air Transport Association:国際航空運送協会)が推進する医薬品国際輸送に関する品質プログラム「CEIV Pharma*1」認証を取得しました。



タイ・スワンナプーム国際空港にて「CEIV Pharma」認証取得

LOGISTEED (Thailand), Ltd.(タイ)が、10月31日付でスワンナプーム国際空港においてIATA(International Air Transport Association:国際航空運送協会)が推進する医薬品国際輸送に関する品質プログラム「CEIV Pharma*1」認証を取得しました。タイにおいては日系物流会社として初の認証取得となります。

*1 IATA が世界各国、各地域で異なる GDP(医薬品流通過程の品質を保証する物流基準)を包括的に網羅する医薬品温度管理航空輸送の品質認証として策定したグローバルでの統一基準。



日本最大級異業種交流展示会メッセナゴヤ2024出展

ロジスティード中部(株)は、10月30日～11月1日の間、ポートメッセなごやで開催された「メッセナゴヤ2024」(メッセナゴヤ実行委員会主催)に出展し、輸送事業・2024年問題・業務効率化などさまざまな課題解決に向けたソリューションを紹介しました。

ITER Award受賞

ロジスティード(株)は、核融合実験炉ITERプロジェクトにおいて超伝導トロイダル磁場コイル(TFコイル)の輸送を完遂し、プロジェクトに貢献したとして、ITER機構長よりITER Award受賞記念盾、量子科学技術研究開発機構より感謝状を授与されました。



Expanded Global Business Meeting 2024開催

ロジスティードグループは、11月14日・15日の2日間、「Expanded Global Business Meeting 2024 (EGBM2024)」を開催しました。EGBMは年に一度、ロジスティードグループの経営トップが世界中から日本に集まり、グループ全体の経営戦略を議論するハイレベルの会議で、2010年から開催されています。EGBM2024では、グローバル物流企業としての再上場に向け、企業価値向上のための事業課題や経営課題について、活発なディスカッションを行いました。



厚生労働大臣表敬訪問

11月22日、2023年に開催された「第38回全国フォークリフト運転競技大会」一般の部で優勝した中野 裕貴選手(ロジスティード西日本(株))が2024年の優勝者と共に厚生労働省を訪問し、福岡厚生労働大臣と面会しました。大臣から労いの言葉をかけられ、大会について質問された中野選手は、大会で得た知識を職場で用いて安全に作業することを心掛けており、後進に知識や技能を伝えていきたいと今後の意気込みを語りました。



統合報告書2024発行

ロジスティード(株)は、「統合報告書2024」(日本語・英語)を発行しました。新経営体制のもと、中長期的にめざす姿である「LOGISTEED2030」の達成に向けて、トップライン拡大、アセット・ライイト戦略、DX戦略など、さまざまな取り組みのほか、TNFD*2の枠組みを踏まえた生物多様性・自然関連課題への対応などESG経営の取り組みについても情報量の拡充を行い、経済価値・社会価値・環境価値をどのようにして持続的に創出していくかを説明しています。

*2 自然関連財務情報開示タスクフォース



Webサイトリニューアル

ロジスティード(株)は、インターネット技術の進歩や、ユーザーニーズおよびトレンドの変化に対応するためWebサイトのリニューアルを実施しました。ロジスティードグループは、中長期的にめざす姿である「LOGISTEED2030」において、グローバル3PLリーディングカンパニーの実現を掲げており、多様なステークホルダーのみなさまへの情報発信を目的とする重要なコミュニケーションツールとしてWebサイトを運営しています。



VCアワード2024開催 現場が取り組む日々の改善活動発表

ロジスティード(株)は11月12日、グループの改善事例の発表と表彰を行う「VC(Value Change & Creation)アワード 2024」を開催しました。「認める・褒めるを加速しよう!」をテーマに毎年開催されているロジスティードグループの恒例イベントです。各現場が生産性向上や効率向上につながる「LOGISTEED WAY*3」を実践する日々の改善活動(VC活動)を発表するとともに、社外表彰を受けた取り組みについて紹介する場となっています。

*3 ロジスティードグループのあり方と進むべき道を示したものであり、「経営理念」「経営ビジョン」「行動指針」「成功要件」で構成。



アムステルダムにてトラムラッピング広告

LOGISTEEDブランドの海外展開施策として、9月3日～10月2日の30日間、オランダの首都アムステルダムを走るトラム(路面電車)に広告をフルラッピングしました。デザインは、日本の伝統的な雲・波・松などの模様をモチーフにアムステルダムの街を見立てて描いたものを選定し、ロジスティードグループがアムステルダムの街でも社会の血流となり、街を支えていることを表現しています。さらに、日本企業であることがわかるように、ブランドスローガン「未知に挑む。」を日本語で表記しました。



千葉ジェッツホームゲームに 松戸市民招待 バスケットボール・ピブス寄贈

ロジスティード(株)は、男子プロバスケットボールリーグ(Bリーグ)に所属するプロバスケットボールチーム「千葉ジェッツ」のホームゲームにおいて、松戸市民招待企画を実施しました。11月9日・10日両日の試合に松戸市民1,000名(各日500名)を招待し、特製応援メガホンを配付。10日の試合はロジスティードPresentsの冠試合として行い、ハーフタイムイベントで松戸市の子どもたちによるシュート対決を実施しました。また、千葉ジェッツが取り組む千葉県内小学校訪問に今年度より協賛し、松戸市内の小学校12校各校に、バスケットボール10個、ピブス10枚を寄贈しました。



第31回キネコ国際映画祭協賛

ロジスティードグループは10月31日～11月5日、東京・二子玉川一帯を会場に開催された「第31回 キネコ国際映画祭」(主催:一般社団法人キネコ・フィルム)に協賛しました。



「Above the Seven Summits Live!」開催

ロジスティード(株)は、11月29日に東京都・中目黒TRYにて開催された「OTTAVA Accademia Special 空撮写真家 山本 直洋×ギター奏者 Falcon『Above the Seven Summits Live!』」に特別協賛しました。空撮写真家の山本 直洋さんが現在挑戦をしているモーターパラグライダーでの空撮「世界七大陸最高峰空撮プロジェクト(Above the Seven Summits Project)」(ロジスティード(株)協賛)で撮影された雄大な地球を感じる写真・動画をバックに、ギター奏者のFalconさんがアコースティックギターにエフェクターを幾重にも重ねたスぺーシーな音を即興で奏でました。観客はその素晴らしい写真と音楽に酔いしれました。



第39回全国フォークリフト運転競技大会3名入賞



9月28日・29日に中部トラック総合研修センター(愛知県みよし市)で「第39回全国フォークリフト運転競技大会」が開催されました。この大会はフォークリフトの運転競技を通じ、運転の知識と技能の向上を図るとともに、遵法精神と安全意識を高めることにより、職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することを目的として毎年開催されています。地方大会で特に優秀な成績を修め、各都道府県の支部長から推薦を受けた一般の部47名・女性の部15名、計62名の選手が出場し、ロジスティードグループからは一般の部8名・女性の部4名の計12名の選手が出場しました。一般の部 準優勝にロジスティード中部(株)大沢 光正選手、3位にロジスティード西日本(株)田村 蓮選手、女性の部 4位にロジスティード中部(株)宮本 あゆ美選手が入賞しました。

一般の部 3位



ロジスティード西日本(株)広島営業所
田村 蓮選手

普段はリーチフォークリフトで作業をしているので、カウンターフォークリフトに慣れるまでに時間が掛かりました。周囲と比べ思うように上達できない中、焦りもありましたが、励ましや熱い指導、多くの方々の支援のおかげで3位という結果を残せました。初出場で実技試験がトップバッターだったこともありとても緊張しましたが、これまで練習してきたことをイメージし落ち着いて臨むことができました。学科試験は自分が一番勉強してきたという自信を持って挑むことができました。今回の大会で学んだ知識や経験を営業所での業務で活かし、安全品質の向上につなげていきたいです。

編集後記

「達人ノ音」に尾上右近さんに登場していただきました。映画俳優としてのご活躍や、カレー好きが評判となりテレビにも多数出演されています。インタビューは歌舞伎への情熱が話し振りがもうかがえるほどで、全てご紹介できないのが残念です。常にチャレンジをされている姿が印象的な俳優さんで、1年の始まりに新しいことに挑戦したくなる活力をいただきました。(金田)

一般の部 準優勝



ロジスティード中部(株)可見出張所
大沢 光正選手

上司からの「大会に出てみたら?」の一言で、もともとフォークリフトの運転に自信があったため、軽い気持ちで挑戦しました。練習や学科の勉強に真剣に取り組み、図書館でも勉強しました。集合訓練では、全国大会参加者のレベルの高さに驚き、「このままでは優勝できない!」と思い、寝る間を惜しんで勉強をしました。その甲斐あって、本番当日はすごく緊張しましたが、集中し自信を持って臨むことができ、特に走行では、練習以上の力が発揮できました。表彰式で2位と呼ばれた時、最初はうれしかったのですが、すぐに悔しさに変わりました。準優勝者だともう大会に参加できないからです。これからは気持ちを切り替えて後進育成をしていきます。そしてドラコンにも機会があれば挑戦したいです。

女性の部 4位



ロジスティード中部(株)静岡西営業所
宮本 あゆ美選手

上司から「参加してみたらおもしろいかもよ?」と声を掛けられた時、まだ資格を取得して半年ほどしか経っておらず、不安でいっぱいでしたが、今後の成長につながるのではと思い挑戦しました。集合訓練では他選手に圧倒され、経験年数含め出遅れている私は、大会までの約一か月間はプレッシャーと焦りでまともに寝ることもできないくらいでしたが、集中して実技練習と勉強に励みました。大会当日は今までに感じたことのない緊張で体が震える中、落ち着き、いかにこの状況を楽しめるか。最終的には自分との戦いだと感じ、やれば結果はついてくるという自信を持ってました。今回得た技術と知識を、今後の出場選手のサポートや業務などに活かしたいです。

江戸時代に発達した北前船を始めとする海運がモノや情報を運び、人々の暮らしを豊かに発展させました。物流・流通の大切さは昔も現代も変わりません。2025年は60年に一度の乙巳(きのとみ)の年。再生や変化・柔軟な成長・発展・努力が実る年と言われています。今年もさらに素晴らしい1年になりますように。(谷野)

第56回全国トラックドライバー・コンテスト6名入賞



10月26日・27日の2日間、「第56回全国トラックドライバー・コンテスト」が自動車安全運転センター 安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)で開催され、都道府県トラック協会の地区大会を勝ち抜いた142名(うち 女性 28名)のドライバーが4トン・11トン・トレーラ・女性の4部門に参加しました。この大会は事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令 および車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資することを目的としています。ロジスティードグループからは11名の選手が出場し、4トン部門準優勝にロジスティード東日本(株)高野澤 明良選手、5位にロジスティード西日本(株)横井 宏彰選手、11トン部門では3位に(株)バンテック九州 山本 勇介選手、トレーラ部門準優勝に(株)バンテック 望月 龍之介選手、4位に(株)バンテックイースト 本多 健二選手、女性部門3位に(株)バンテックセントラル 川端 はるな選手の計6名が入賞しました。

トレーラ部門 準優勝

(株)バンテック
港運事業部 九州港運課
望月 龍之介選手

「チャレンジしてみるか?」と声を掛けられたのが大会の半年前。九州港運課には歴代の出場者が3名おり、迷っている自分の背中をポンと押してくれました。決めた以上はやるしかない!と前向きな気持ちで臨んだ福岡県大会で優勝を勝ち取り、全国への切符を手に入れました。その後は松戸研修所での勉強の日々が待っていました。仲間たちと過ごす日々の中で励まし合い、助け合い、徐々に団結力が生まれ、全員でやり切るぞという思いで大会に臨みました。全国大会では出走1番での出陣でしたが、みなさんの応援もあり初出場で2位という好成績を残すことができ、心から感謝しています。来年はチャンピオンのタイトルを必ず取ります!

トレーラ部門 4位

(株)バンテックイースト
太田営業所
本多 健二選手

みなさんの指導・声援のおかげで昨年に続き、今年も全国大会に出場することができました。全国大会は2回しか出場できないので、今年が最後の挑戦になるため精いっぱい努力し頑張りました。結果としては4位入賞を果たすことができました。今回の大会はみなさんの協力、そして選手の団結力が一番の力になりました。一致団結して大会に挑むこともドラコンの魅力であると思います。今後はこの貴重な経験を活かし、職場の同僚や後輩の模範となる行動をします。

4トン部門 準優勝

ロジスティード東日本(株)
水戸輸送営業所
高野澤 明良選手

大会出場は、昨年に続き2回目でした。昨年は3位だったので、今年はさらに良い結果を残したいと考え、特に学科に力を入れて全国大会に挑みました。結果は2位。昨年の成績を超えることはできませんでしたが、目標の内閣総理大臣賞は逃してしまいました。表彰式の時は非常に悔しい思いがありましたが、自分の実力を出し切って全力でやり切ることができたので、悔いはありません。今後は全国トラックドライバー・コンテストで得た技術や知識を自らの運行業務に活かすのはもちろん、他の操縦士や協力会社にも伝えていき、輸送事業の無事故・無災害に寄与できるよう日々、邁進します。

4トン部門 5位

ロジスティード西日本(株)
大山崎AE営業所
横井 宏彰選手

5位に入賞できたことを心からうれしく思います。この結果は決して一人では成し遂げられなかったものであり、支えてくださった仲間や家族、そして指導員の方々に深く感謝しています。今回の大会では、普段の業務では経験できないような集中力と技術が試される中で、自分の限界に挑戦する貴重な機会となりました。特にコースの難所では、一瞬の判断が結果を左右する場面が多く、緊張感の中で自分を信じて走り抜けたことが、この結果につながったと感じています。またこの結果に満足することなく、これからも努力を重ね、技術や判断力、安全意識をさらに高めていき、普段の業務や今後の選手の育成などに私の経験を活かしていきたいと思います。

11トン部門 3位

(株)バンテック九州
輸送部 輸送課
山本 勇介選手

初出場3位という形で入賞しましたが、嬉しさよりも驚きと安心といった感情の方が強かったです。1日目の隘路(あいろう)走行で接触というミスをしたこと、学科も勉強不足なところが複数あったので表彰式では5位と呼ばれたら良い方と思っていました。その中の3位なのでやり切った感はなく不完全燃焼です。来年もう一度チャレンジします。次は目の前に集中して挑み、結果を出します。もちろんめざすは内閣総理大臣賞。その前に県大会で足をすくわれないように、まずは県大会を総合優勝で突破できるよう、集中して訓練を継続していきます。

女性部門 3位

(株)バンテックセントラル
豊田営業所
川端 はるな選手

大会出場をきっかけに、知識・技術や安全に対する意識が格段に向上したことを実感しています。めざしていたのはもちろん優勝ですが、3位入賞という結果を持ち帰ることができて良かったです。貴重な経験をさせてもらったこと、たくさんの人に支えてもらったことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

みなさんの支援・声援が力になりました。本当にありがとうございました。

